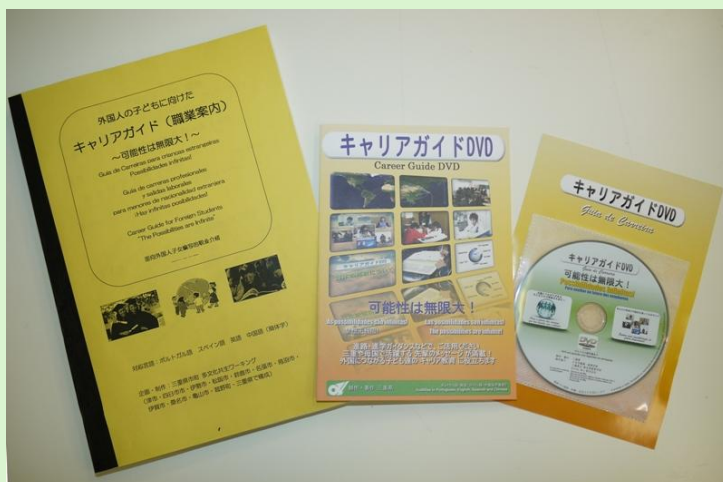


ジャンル	子ども・教育	日本語学習	医療・福祉	労働	災害対策	意識啓発 地域づくり	推進体制の 整備	その他
事業名	キャリアガイド作成普及事業 ～三重県や母国で活躍する先輩からのメッセージ「キャリアガイド DVD～可能性は無限大～」を作成～							
団体名	三重県							

***** 事業のポイント *****

三重県や母国で活躍する先輩たちのメッセージをとおして、将来の夢をもち、目標に向かって努力することの大切さを外国につながりを持つ子どもたちや保護者に伝えるため、DVD と多言語の職業紹介冊子を作りました。高校放送部、学校(小学校、高校、大学、ブラジル人学校)、企業、ブラジルメディア、NPO、市町など多くの多文化共生の担い手と「つながる」・担い手同士を「つなぐ」をキーワードに、汗をかいた2年間の取組を紹介します。



助成年度 区分	平成21年度 地域国際化施策支援特別対策事業	事業総額	1,449千円
------------	------------------------	------	---------

事業の内容、成果等

■事業実施の背景

外国人の子どもへの職業など進路選択の情報は、保護者も含め十分に提供されておらず、日本の職業に対する理解が難しい状況である。

このため、極めて限られた情報を頼りに、子ども達が進路を選択することで、結果として保護者と同様の就労形態(非正規雇用)で働くケースがしばしば見られる。こうした就労形態では、米国発の世界的経済危機による影響でみられたように、正社員と比べ不安定な立場であることから雇用が景気変動に左右されやすく、長期に安定した生活を送ることができない。その結果、正規雇用でない場合に生じる社会的コスト(教育、社会保障、治安など)が増大する傾向にある。こうした傾向が定着するにつれて、将来を悲観したり、学校での勉強や日本語の習得に意欲をなくす悪循環が一部で生まれてきている。こうした情勢を鑑み、外国人の子どもたちに対して、将来の夢を持たせ、自立を促し、夢を叶えるための支援を実施することにした。

■目的

日本の職業につくための多言語による「キャリアガイド(職業紹介の冊子)」と、三重や母国で活躍する先輩からのメッセージ「キャリアガイド DVD～可能性は無限大～」を作成し、学校内での活用等を通じて、外国につながりをもつ子ども達や保護者に対して普及し、日本の職業について理解を深め、将来の夢をもたせ、子ども達の学校での勉強や日本語の習得の意欲を高めること。

■DVD 内容

- ・コンテンツ
 - ・三重で活躍する先輩たち
 - ・母国へ帰ってからも活躍する先輩たち
 - ・日本の高校についての紹介
- ・規格・作成部数 40分 800部
- ・対応言語 やさしい日本語(ポルトガル語字幕付き)
- ・配付先 外国人児童・生徒が在籍する学校を中心に小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び市町等
- ・制作・協力 日生学園第一高等学校放送部、三重県立桑名西高等学校放送部、Portal Mie株式会社

■キャリアガイド冊子内容(当該冊子は、県単で作成)

- ・内容 職業の案内、進路チャート、就職先、費用など
- ・規格 A4版 228頁(見開きで日本語と外国語の併記)
- ・対応言語 ポルトガル語 スペイン語 英語 中国語
- ・配付先 外国人児童・生徒が在籍する学校を中心に小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び市町等
- ・企画・制作 三重県市町多文化共生ワーキング(※)

※11市町(津市、四日市市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、名張市、鳥羽市、伊賀市、桑名市、亀山市、菰野町)の多文化共生担当者と県担当者で構成したワーキンググループ

■直接実施した主な普及実績(学校等への配布を除く) ※H23.1.21 までの実績

対象者	回数	主な事業・セミナー名
・教育関係者向け	9回	外国人児童生徒教育担当者会議(小中)検討会議など
・外国人住民向け	3回	外国人住民アドバイザーセミナーなど
・一般県民向け	1回	三重県多文化共生啓発イベント
・企業関係者向け	1回	多文化共生セミナー「外国人雇用のこれからを考える」



外国人住民アドバイザー事業「教育セミナー」にて DVD 上映
於 ブラジル人学校 アポーヨミエ(三重県津市)

■成果(事業終了後もふくむ)

・県内の教育関係者・学校現場・NPO 団体・市町の多文化共生担当課から反響があったほか、県外の教育・多文化共生関係者からも、口コミで多くの問い合わせが寄せられている。

・制作に協力してくれた2校の高校放送部の生徒に、三重県の外国人の状況や多文化共生について、肌で感じてもらうことができた。一連の取材をとおして、高校生自身に多文化共生の課題を身近な問題として認識してもらうことができた。

取材後、桑名西高校放送部により作成されたドキュメンタリー作品は、平成 22 年 6 月 20 日に開催された第 57 回 NHK杯全国高校放送コンテスト三重県大会を勝ち抜き、東京で開催された全国大会に出品された。

・学校内での外国人向けの活用だけでなく、「こうした取組を日本人にもPRしたらよい」との意見があり、地域住民や市町の職員に見せることで、外国人住民を受け入れる側への「多文化共生の意識の啓発」にも一定の効果をあげている。



DVD 編集会議(日生学園第一高校・桑名西高校放送部と Portal Mie 株式会社のみなさんと国際室職員)
於 みえ県民交流センター(三重県津市)

■工夫点

1 より効果的な事業とするために

キャリアガイド(紙ベース)を見せるだけでは、子ども達や保護者へのインパクトが弱い。三重で活躍する先輩を招いて、外国人の子どもや保護者向け講演会を開催することも考えたが、一過性になることから、DVD を作り、後々幅広く活用できる事業に見直した。

2 財源の工夫

財団法人自治体国際化協会の助成金を活用。

3 高校生とのコラボ

平成 21 年に三重県で開催された「全国高総文祭」で活躍した、日生学園第一高等学校、桑名西高等学校の放送部に取材・撮影について協力をお願いし、これから進路を選択する高校生自身の視点を活用した。

4 ブラジル・サンパウロ州との姉妹提携のネットワークを活かす

外国につながりを持つ子ども達は、親の就労が安定しないことを含め様々な理由により、急遽、母国に帰国を余儀なくされるケースがあるため、DVD には、母国に帰国してからも努力し活躍する先輩の映像を入れることにした。

「日本で学んだことが母国へ帰ってからも必ず活かされる」「日本で学んだことは無駄にならない」といった趣旨のメッセージが込められている。

日本で高校を卒業後、工場へ就職し、その後ブラジルへ帰国し、もう一度勉強をやり直し、サンパウロ大学(USP)に入学した先輩の映像は、サンパウロ大学の知名度のおかげで、特にブラジル人にとって、インパクトが強い映像となった。こうした取材は、三重県とブラジル・サンパウロ州の姉妹提携で培ったネットワークを活用し、実現に至った。

5 県立飯野高校との協働作業

県立飯野高校の全面的な協力を得て、日本の高校の特色・様子について紹介し、高校進学で得られるメリットを中心に映像を作成した。海外の高校と日本の高校では、カリキュラムや教科内容だけでなく、施設インフラやクラブ活動など大きく異なっており、その事はあまり外国人住民には知られていない。公立高校が生徒の就職や進学を支援している事は、ブラジルを含む多くの海外の国では一般的ではないため、進路指導担当教員や外国人生徒のインタビューも交え、紹介した。

6 「やさしい日本語」を活用

三重県には99カ国の外国人住民が暮らしており、使用する言語も多岐にわたることから、出来るだけ誰にでもわかりやすい「やさしい日本語」を用いて、インタビューを行った。

7 外国人住民の視点で

編集、字幕作成については、企画コンペで選定した結果、在住ブラジル人が運営する会社に委託し、外国人住民の目線で編集していただいた。この DVD の主なターゲットは日本人ではなく、外国人につながりをもつ子ども、保護者であることから、実際に見る人(=外国人住民)の視点を取り入れることができた。

■苦労した点

- ・全国的にも前例のない取組であるうえ、DVD 作成のノウハウも全くなく、0からのスタートとなり試行錯誤の連続であった。
- ・高校放送部やブラジルメディアによる取材には、ほぼすべて同行し、取材が夜まで及ぶことや撮り直しが必要となることもあった。
- ・編集を担当したブラジルメディアとは、互いの視点の違いもあり、完成までに何度も協議を重ねた。結果として、互いに満足できる成果品が完成した。

■今後の課題(事業終了後もふくむ)

当キャリアガイド・DVDの普及のため、現場に足を運んだ結果、外国につながりをもつ「保護者」への意識啓発が重要であることが次第に浮き彫りになった。今後は、日本で子育ての経験がある親からのメッセージを収めた DVD を作成し、保護者をターゲットに、「子どもの教育の大切さ」を訴えかける意識啓発に取り組んでいきたい。

■想い

こうした職業紹介の冊子とDVDを同時にリリースするのは、全国でも初めての取り組みである。こうしたツールの作成・普及をとおして、外国につながりをもつ子ども達が自立し、社会の一員として地域に貢献することが、しいては、地域のため、三重県のためになればと強く願っている。



DVD に出演した日系ブラジル人親子と取材をした桑名西高校放送部のみなさん